

◆前半ブロック開始**①実験状況を確認し、参加者を所定の位置に着席させる。【他者なし状況】**

1 グループの参加者は1名のみ。個室が用意できない場合は、他のグループの参加者が視界に入らないように3～4メートル以上の距離をとるか、背中あわせに着席させる。実験者と参加者以外の人、実験中は部屋に入室させず、別室や廊下などで待機してもらおう。

②実験に必要な機材が全て揃っているかを確認する。

机と椅子

ストップウォッチ

筆記用具 (HBの鉛筆)

③参加者から「封筒に入った課題セット」を受け取り、中から課題用紙を出して1ページ目を表にして机の上に置く。実験者は参加者の横か斜め前方に立ち、教示を行う。

- ・課題用紙に、グループ名、ID番号、性別、年齢を記入してください。記入が終わったら、筆記用具を置き静かに待っていてください。机の上には、課題用紙と筆記用具以外のものは置かないでください。

④加算課題用紙の1ページ目を示しながら、参加者に課題の説明を行う。

- ・これから課題の説明を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら、第1行目の左端から右端に向けて、隣り合った数字を順番に足していき、合計が2ケタになったものは1の位の数字を、1ケタのものはそのままの数字を、足し算をした数字の間に書き込んで下さい。例えば、3 7 8 …と数字が並んでいた場合、3と7の間に「0」を、7と8の間に「5」と順番に書き込んでいきます。
- ・その行の足し算が全て完了したら、次の行の左端に移り、実験者より『やめ』という合図があるまで、そのまま計算を進めてください。また、間違った数字を書き込んだ場合は、直さずにそのまま続けてください。

⑤課題についての説明が終了した後、練習ブロックを40秒間実施する。

- ・それでは、練習を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。

- ・『はじめ』 (40秒間) 『やめ』 ※時間はストップウォッチで正確に計測する。

⑥参加者が課題のやり方について理解していることを確認する。

- ・課題のやり方について、何か質問はありますか？
※質問があった場合は、課題のやり方について、再度説明を行う。

⑦2ページ目を開かせ、本番の前半ブロックを3分間実施する。

- ・それでは、2ページ目を開いてください。続いて、本番の前半ブロックを行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。

- ・『はじめ』 (3分間) 『やめ』

- ※時間はストップウォッチで正確に計測する。
- ※参加者が課題を始めたら、参加者の視界に入らない位置に静かに移動する。
- 課題中は、視線を参加者の方に向けない。

⑧参加者の封筒から、振り返りシートを1枚取り出して机の上に置き、記入を求める。
課題用紙は、1ページ目を表にして封筒の中にする。

- ・前半ブロックに○をつけ、グループ名、ID番号を記入してください。記入が終わったら、書かれている指示に従って、今の課題中に感じたことについて回答してください。

⑨参加者の回答が終わるまで静かに待機し、回答が終了したら、記入済みの振り返りシートを参加者の封筒にしまう。参加者に封筒を渡す。

- ・これで、前半ブロックは終了です。スケジュール表に従い、続いて後半ブロックに参加してください。なお、封筒の中身を自分で勝手に取り出してはいけません。

◆後半ブロック開始

①実験状況を確認し、参加者を所定の位置に着席させる。【他者あり状況】

- 1 グループの参加者は2名以上。お互いの姿がよく見える近接した位置に参加者を着席させる。各参加者は、お互いが同じ課題に取り組んでいることを知っているが、回答を覗きあったり、会話することはできない。実験者と参加者以外の人は、実験中は部屋に入室させず、別室や廊下などで待機してもらう。

②実験に必要な機材が全て揃っているかを確認する。

- 机と椅子
- ストップウォッチ
- 筆記用具 (HBの鉛筆)

③参加者から「封筒に入った課題セット」を受け取り，中から課題用紙を出して1ページ目を表にして机の上に置く。実験者は参加者の横か斜め前方に立ち，教示を行う。

- ・これから課題の説明を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら，第1行目の左端から右端に向けて，隣り合った数字を順番に足していき，合計が2ケタになったものは1の位の数字を，1ケタのものはそのままの数字を，足し算をした数字の間に書き込んで下さい。例えば，3 7 8 …と数字が並んでいた場合，3と7の間に「0」を，7と8の間に「5」と順番に書き込んでいきます。
- ・その行の足し算が全て完了したら，次の行の左端に移り，実験者より『やめ』という合図があるまで，そのまま計算を進めてください。また，間違った数字を書き込んだ場合は，直さずにそのまま続けてください。

④参加者が課題のやり方について理解していることを確認する。

- ・課題のやり方について，何か質問はありますか？
※質問があった場合は，課題のやり方について，再度説明を行う。

⑤3ページ目を開かせ，本番の前半ブロックを3分間実施する。

- ・それでは，3ページ目を開いてください。続いて，本番の後半ブロックを行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。

・『はじめ』 (3分間) 『やめ』

※時間はストップウォッチで正確に計測する。

※参加者が課題を始めたら，参加者の視界に入らない位置に静かに移動する。

課題中は，視線を参加者の方に向けない。

⑥参加者の封筒から，未記入の振り返りシートを1枚取り出して机の上に置き，記入を求める。課題用紙は，1ページ目を表にして封筒の中にしまう。

- ・後半ブロックに○をつけ，グループ名，ID番号を記入してください。記入が終わったら，書かれている指示に従って，今の課題中に感じたことについて回答してください。

⑥参加者の回答が終わるまで静かに待機し，回答が終了したら，記入済みの振り返りシートを参加者の封筒にしまう。参加者に封筒を渡す。

- ・これで，後半ブロックは終了です。別室で，封筒の中の「個人集計用紙」に書かれた指示を読み，自分の実験結果を整理してください。

◆前半ブロック開始**①実験状況を確認し、参加者を所定の位置に着席させる。【他者あり状況】**

1 グループの参加者は2名以上。お互いの姿がよく見える近接した位置に参加者を着席させる。各参加者は、お互いが同じ課題に取り組んでいることを知っているが、回答を覗きあったり、会話をすることはできない。実験者と参加者以外の人は、実験中は部屋に入室させず、別室や廊下などで待機してもらう。

②実験に必要な機材が全て揃っているかを確認する。

机と椅子

ストップウォッチ

筆記用具 (HBの鉛筆)

③参加者から「封筒に入った課題セット」を受け取り、中から課題用紙を出して1ページ目を表にして机の上に置く。実験者は参加者の横か斜め前方に立ち、教示を行う。

- ・課題用紙に、グループ名、ID番号、性別、年齢を記入してください。記入が終わったら、筆記用具を置き静かに待っていてください。机の上には、課題用紙と筆記用具以外のものは置かないでください。

④加算課題用紙の1ページ目を示しながら、参加者に課題の説明を行う。

- ・これから課題の説明を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら、第1行目の左端から右端に向けて、隣り合った数字を順番に足していき、合計が2ケタになったものは1の位の数字を、1ケタのものはそのままの数字を、足し算をした数字の間に書き込んで下さい。例えば、3 7 8 …と数字が並んでいた場合、3と7の間に「0」を、7と8の間に「5」と順番に書き込んでいきます。
- ・その行の足し算が全て完了したら、次の行の左端に移り、実験者より『やめ』という合図があるまで、そのまま計算を進めてください。また、間違った数字を書き込んだ場合は、直さずにそのまま続けてください。

⑤課題についての説明が終了した後、練習ブロックを40秒間実施する。

- ・それでは、練習を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。
- ・『はじめ』 (40秒間) 『やめ』 ※時間はストップウォッチで正確に計測する。

⑥参加者が課題のやり方について理解していることを確認する。

- ・課題のやり方について、何か質問はありますか？
※質問があった場合は、課題のやり方について、再度説明を行う。

⑦2 ページ目を開かせ、本番の前半ブロックを3分間実施する。

- ・それでは、2 ページ目を開いてください。続いて、本番の前半ブロックを行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。

- ・『はじめ』 (3分間) 『やめ』

- ※時間はストップウォッチで正確に計測する。
- ※参加者が課題を始めたら、参加者の視界に入らない位置に静かに移動する。
- 課題中は、視線を参加者の方に向けない。

⑧参加者の封筒から、振り返りシートを1枚取り出して机の上に置き、記入を求める。
課題用紙は、1 ページ目を表にして封筒の中にする。

- ・前半ブロックに○をつけ、グループ名、ID番号を記入してください。記入が終わったら、書かれている指示に従って、今の課題中に感じたことについて回答してください。

⑨参加者の回答が終わるまで静かに待機し、回答が終了したら、記入済みの振り返りシートを参加者の封筒にしまう。参加者に封筒を渡す。

- ・これで、前半ブロックは終了です。スケジュール表に従い、続いて後半ブロックに参加してください。なお、封筒の中身を自分で勝手に取り出してはいけません。

◆後半ブロック開始

①実験状況を確認し、参加者を所定の位置に着席させる。【他者なし状況】

- 1 グループの参加者は1名のみ。個室が用意できない場合は、他のグループの参加者が視界に入らないように3～4メートル以上の距離をとるか、背中あわせに着席させる。実験者と参加者以外の方は、実験中は部屋に入室させず、別室や廊下などで待機してもらおう。

②実験に必要な機材が全て揃っているかを確認する。

- 机と椅子
- ストップウォッチ
- 筆記用具 (HBの鉛筆)

③参加者から「封筒に入った課題セット」を受け取り，中から課題用紙を出して1ページ目を表にして机の上に置く。実験者は参加者の横か斜め前方に立ち，教示を行う。

- ・これから課題の説明を行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら，第1行目の左端から右端に向けて，隣り合った数字を順番に足していき，合計が2ケタになったものは1の位の数字を，1ケタのものはそのままの数字を，足し算をした数字の間に書き込んで下さい。例えば，3 7 8 …と数字が並んでいた場合，3と7の間に「0」を，7と8の間に「5」と順番に書き込んでいきます。
- ・その行の足し算が全て完了したら，次の行の左端に移り，実験者より『やめ』という合図があるまで，そのまま計算を進めてください。また，間違った数字を書き込んだ場合は，直さずにそのまま続けてください。

④参加者が課題のやり方について理解していることを確認する。

- ・課題のやり方について，何か質問はありますか？
※質問があった場合は，課題のやり方について，再度説明を行う。

⑤3ページ目を開かせ，本番の前半ブロックを3分間実施する。

- ・それでは，3ページ目を開いてください。続いて，本番の後半ブロックを行います。実験者が『はじめ』と合図をしたら筆記用具を持って足し算をはじめてください。『やめ』と言ったら筆記用具を置いてください。足し算はできるだけ速く正確に行ってください。

・『はじめ』（3分間） 『やめ』

※時間はストップウォッチで正確に計測する。

※参加者が課題を始めたら，参加者の視界に入らない位置に静かに移動する。

課題中は，視線を参加者の方に向けない。

⑥参加者の封筒から，未記入の振り返りシートを1枚取り出して机の上に置き，記入を求める。課題用紙は，1ページ目を表にして封筒の中にしまう。

- ・後半ブロックに○をつけ，グループ名，ID番号を記入してください。記入が終わったら，書かれている指示に従って，今の課題中に感じたことについて回答してください。

⑥参加者の回答が終わるまで静かに待機し，回答が終了したら，記入済みの振り返りシートを参加者の封筒にしまう。参加者に封筒を渡す。

- ・これで，後半ブロックは終了です。別室で，封筒の中の「個人集計用紙」に書かれた指示を読み，自分の実験結果を整理してください。